

歴史探訪ウォーキング

9月29日（日）秋晴れの雲一つない良い天気にも恵まれ41名の大勢の皆様の参加をいただき開催することができました。

櫻井峰治さんによる史跡の説明を聞きながら、蚊里田八幡宮（若槻東条）瘡守稲荷（田中）、幸い清水（若槻東条）を回って来ました。今までなんとなく見てきた史跡についてより詳しく分かり、有意義な時間となりました。

（健康部会）



山千寺の桜樹勢回復へ

吉地区の三登山中腹の山千寺境内には、信濃の一本桜120選にもあがっている「信玄駒つなぎの桜」と呼ばれる市内でも最大規模の彼岸しだれの名木があります。

しかし、これまで十分な養生ができていなかったため、樹勢が弱まり瀕死の状態になっていました。これを何とかしようと「山千寺史跡保存会（会長宮崎勇氏）」が立ち上がりました。まず、県の緑の募金を活用した24年度から3年間で年20万円を限度に補助金が頂ける公募事業に応募して、桜の樹勢回復に取り組みました。

24年度は、枝の支柱材の設置、土壌改良などに取り組み、今年度は10月24日（木）に、保存会の会員、コミわか自然環境部員等約20人が土壌改良剤の敷設、人避け柵の設置などに汗を流しました。参加者からは「来年の春の花見が楽しみだ」との声があがっていました。（山千寺史跡保存会）



わかつき なにかして
男子大楽

前期講座
日誌



ありがた〜いお姿に一同合掌中

9月10日（火）晴れ

社会見学／今回の見学先は山千寺の重要文化財「銅造観音菩薩立像」とケアハウスレインポー。菩薩立像は10日から長野市博物館で展示されるところを管理者のご好意にて一日遅らせていただき、有難く見学。長野県最古の仏像を間近に見て、一同感動と感謝であった。その後ケアハウスレインポーへ。施設の説明を聞き、内部の見学をする。広くて明るい室内に感心しきり。5月からの前期の講座はこうして終了。受講生諸兄、お疲れ様でした。（福祉部会）